



なかのdeかいごタイムズ Vol.8

サービス提供責任者研修

「医療介護連携のポイント」

<研修資料抜粋>

■介護職に必要な多職種連携 社会的背景

■介護職に必要な医学知識 加齢による身体の変化①

- ① 耳 加齢が進むにつれて聴力が低下し、聴覚が鈍る。
- ② 皮膚 加齢が進むにつれて皮膚が薄くなり、弾力性が低下する。乾燥しやすい。
- ③ 呼吸器 加齢が進むにつれて呼吸機能が低下し、肺炎などの感染症にかかりやすくなる。
- ④ 循環器(心臓、血管) 加齢が進むにつれて心臓の機能が低下し、動脈硬化が進む。脳卒中などのリスクが高くなる。
- ⑤ 消化器 加齢が進むにつれて消化機能が低下し、便秘や下痢などの消化器疾患にかかりやすくなる。
- ⑥ 骨 加齢が進むにつれて骨密度が低下し、骨折のリスクが高くなる。
- ⑦ 関節 加齢が進むにつれて関節の機能が低下し、関節炎などの疾患にかかりやすくなる。
- ⑧ 筋肉 加齢が進むにつれて筋肉量が減少し、転倒のリスクが高くなる。

廃用症候群を予防できる介護職員になろう

脳血管障害の種類

- 脳出血: 脳血管が破れ、脳実質内に出血をきたす。
- クモ膜下出血: 脳動脈の破裂などによりクモ膜下に出血をきたす。
- 脳塞栓症: 脳血管の狭窄・閉塞により脳組織が壊死する。

第8回介護サービス事業所研修を開催！

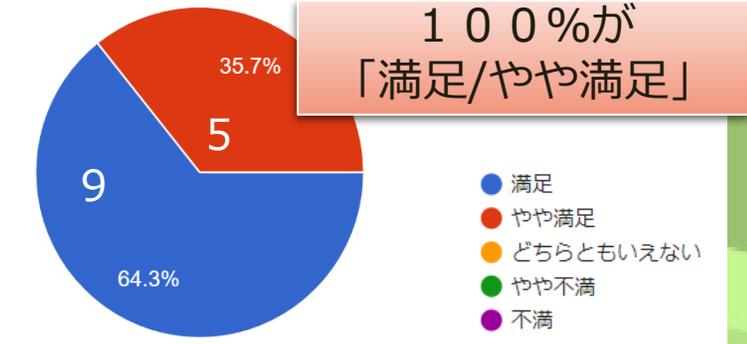
11月13日に第8回目の令和6年度中野区介護サービス事業所研修を開催しました。第8回はサービス提供責任者研修として「医療介護連携のポイント」をテーマに実施し、14名の方にご参加いただきました。利用者様が地域で様々な疾病を抱えながらも自分らしい生活をおくるためには、介護や医療など多職種の連携が必要になります。それぞれの職種の役割や介護をする上で必要となる医学知識について、緊急時の対応も含めて学ぶことができた研修でした。介護サービス事業所研修では現場のお仕事や事業所運営に役立つ研修を行っております。また次回のご参加をお待ちしております。

研修後アンケート結果 (参加者14名)

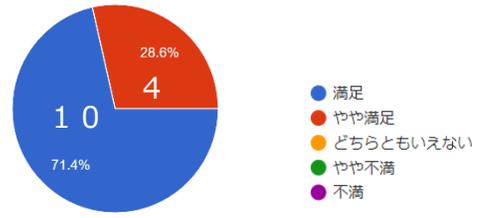
・研修の内容は業務に活かせるものでしたか？



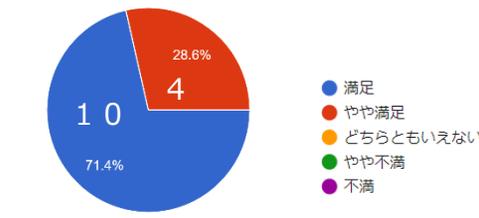
・研修の満足度を教えてください



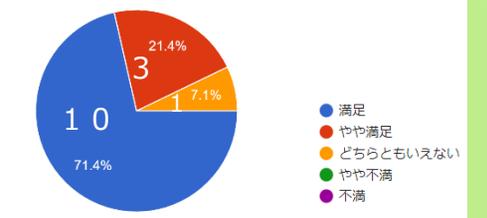
・研修内容：100%が「満足/やや満足」



・研修資料：100%が「満足/やや満足」



・講師：92.9%が「満足/やや満足」



アンケート回答より、ご受講いただいた方々のご意見を紹介します！

Q.研修を受けて今後取り組んでいきたいこと

- ・介護と医療の連携の大切さを改めて感じました。ご利用者様の生活を支えたい気持ちは同じなので連携を取りよりよいケアをチームケアで行っていきたく思います。
- ・学んだ知識を活用して、状態変化等に早期に気付けるようにしたい。
- ・ヘルパーがやって良い医療行為の範囲をヘルパーに伝える。
- ・関わる看護師との連携を大事にしたいと思った。